

第1回学校運営協議会 記録

1 日時

令和7年5月14日（水）15:10～16:30 ※ 6校時（14:05～14:55）の授業参観可

2 場所

本校中会議室

3 参加者

委員11名（欠席2名）、副校長、事務長 計13名

※ 6校時授業には3名の委員が参観

4 内容

（1）報告

令和6年度教育活動について

（令和7年度入試合格状況、スペースプロジェクト、岩手医大との連携講座協定、部活動結果、A S M S A派遣事業、）

（2）協議

ア 令和7年度役員の選出について

会長 阪本 泰光 委員（岩手医大教授）

副会長 木村 直樹 委員（P T A会長）

イ 令和7年度学校経営計画について

【阪本会長】

- ・今年度の重点目標の1つに「生徒の希望を大切にした進路指導」とあるが、生徒はまだ知らないことも多いので、生徒がいろいろなことに目を向ける機会が必要だと思う。令和7年度の具体的な取組は？
→ 6月の進路講演会など外部と連携した取組を行う。
- ・岩手の課題である若年層の県外流出について、花巻北高校ではどうか？
→ 花巻北高校は伝統的に、地元志向の生徒が多い。進学先も県内大学が多い。

ウ 令和7年度教育活動

（H×A C T、スペースプロジェクト、年間行事）

【木村副会長】

- ・H×A C Tで宇宙をテーマにしている生徒、進路希望が宇宙関連の生徒はいるか？
→ 太陽風について調査研究している生徒もいる。

5 意見交換（一人一言）

【木村副会長】

- ・岩手で働いてほしい。
- ・花巻市青年会議所は活動的なので、学校も連携できる取組があると思う。

【阪本会長】

- ・教員の中には本校O Bも多く、その背中を在校生に示すことはよい。
- ・O Bを活用していくことが大切。

【佐々木晋委員】

- ・卒業生の様子が見られてよかったです。

【佐々木裕委員】

- ・授業を参観したが、廊下での生徒のあいさつがよい。
- ・H×A C Tで、問題解決に向けて他者とつながることや誰かに頼ることで解決できることを体

験でき、よいと思う。

【佐藤委員】

- ・「カフネ」で本屋大賞を受賞した阿部暁子氏は、全国高総文祭で優勝しているなど、在学中から活躍している生徒もいる。
- ・人手不足が問題となっているが、将来、地元で活躍する人材を今後とも育成してほしい。

【菅原委員】

- ・様々な取組をしていることを知った。
- ・ハンドボールのスポーツ少年団で、体育館を使えるようになるといい。
→ 安全に使用できるようになれば可能。

【田村委員】

- ・東京や県外にもO Bは多い。来てもらって生徒と接する機会があるといいと思う。
- ・人口減の影響で、公立大学も志願倍率が低下傾向にある。

【富手委員】

- ・花巻氏の広報で軽音楽部の活動を知った。活発でいい。
- ・花巻市には日食なつこ氏のように、夢をかなえた人もいる。そういう人材を活用していくべき。
- ・低学年でも男女交際はあると思うが、デートDVについて学ぶ機会はあるか?
→ 保健講話などで学んでいる。